



鹿島中学校だより 文月

和・輪・我

平成21年7月発行
薩摩川内市立鹿島中学校



自分に厳しく！他人に厳しく！

校長 河野通芳

地区総体で梶原聖五君が、見事に県大会の出場権を得ました。小学校から続けた剣道の一つの区切りとして、またもう一步で県大会に進めなかった仲間のためにも、全力を出し切り、一つでも多く勝ち上がってください。それが、来るべき高校入試へよい弾みになると思います。

今の時期の3年生に対して贈りたい言葉があります。よく「人に優しく、自分には厳しく」と言います。自分のわがままを戒め、他人に対しては思いやりをもって接するのは、人間にとってとても大切なことです。部活生活に一区切りをつけ、新たな進路に向かって進む3年生に対して、あえて「自分に厳しく！他人に厳しく！」という言葉を送りたいと思います。何か矛盾していると思うでしょうが、島を離れ進学するみなさんにとって、これは大切なことになると思います。

「鹿島の子は素直だから、高校に行くと周りに影響されやすい」と聞くことがあります。流行に敏感な世代にとって、周りからの影響で変わることは、しかたないかもしれません。しかし今の純粋さを失うことは、大きな目標をもつ3年生にとってよくないことだと思います。

周囲への甘えだったり、将来にプラスにならないと判断できたら、親しい者であっても「NO」といえることが、周囲に影響されない強い自分を確立することのためにも、これからは必要になると思います。他人に厳しくすることは、相手を責めたり無視するものではありません。悪い誘惑には毅然とした態度で接し、たとえ反感を買っても信念を貫き通すことです。

15歳のみなさんにとって難しい要求かもしれませんが、夏休みにふるさとにもどってくる先輩達にもいろいろ問いかけてみてください。きっと「世の中そんな甘くないぞ」といった言葉が返ってくると思います。これから先、それぞれの高校生活に向けてがんばる基礎を作るためにも、残された中学校生活で、自分なりの厳しさを身につけてください。

日食観察会を行います！

46年ぶりの皆既日食。世紀の大イベントの観察会を、7月22日(水)9時より本校校庭で実施いたします。観察グラスや、気温・照度等を使っての観測です。地域の方も、是非ご参加ください。

8月の生活努力目標

一事徹底事項 「規則正しい生活をしよう」

- ・起床時刻、就寝時刻を決め、確実に実践する。
- ・食事の時間を決め、それを確実に守る。

今年も大好評 自作の心太



鹿島中の”名物”とも言える心太作りが、7月1日(水)生徒16名で、今年度から同市でスタートしたコミュニケーション科の一環として行われました。材料は生徒自ら採



ったり天日干したりした天草です。今年の指導者は、保護者の小村さんをお願いしました。詳しい説明の後、心太作りを



行いました。翌日には、保護者を交え試食会を行いました。一般的な酢醤油以外にも、保護者がもってきてくださった”黒蜜”も大好評でした。最後の試食会になる3年生の梶原聖五君は「全員で協力して作った心太は本



当においしかったです。このような郷土の伝統である天草を海を守っていきたいです。」と感想を述べていました。この心太づくりやその前の天草採りなどは、我が郷土「鹿島」のよさを感じることができる一連の活動でした。

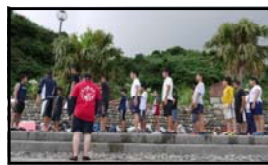
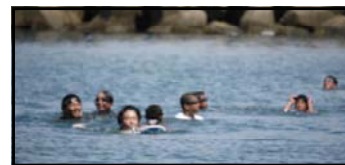


今年も全員完泳 遠泳大会

今年度も、恒例の遠泳大会が7月15日(水)に、鹿島漁港周辺で行われました。これまで、学校の授業だけでなく、土日の個別練習にも取り組んできた16名の生徒



たち。その表情には、「今年も完泳するぞ！」という気持ちが現れていました。



夏季休業中の主な行事予定

- 21日(火) 三者面談(~31日)
- 22日(水) 日食観察会
- 8月3日(月) 出校日・全校朝会など
- 21日(金) 出校日・全校朝会など 夜回り



今月の小中一貫活動

3年生：福祉体験活動

3年生5名が、コミュニケーション科の学習として、鹿島園での活動を体験しました。当初戸惑っていた生徒も次第に打ち解け合い、親身な



得た課題を、夏季休業中や2学期に追究していきます。

2年生：職場体験活動

2年生3名が、コミュニケーション科の学習として、鹿島の漁業に関わる職場で体験したりお話を聞いたりしました。



初めて見る養殖や定置網に、生徒は大変驚くと共に興味を持っていました。「獲る」だけでなく「育てる」漁業のことやそれらの歴史などについては、2学期に追究していくこととなります。

1年生：表現力を高める時間

中学1年生と小学5・6年生合同での学習が行われました。内容は、「自分の考えを分かりやすく伝える発表」です。お互いの発表を聞きながら、それぞれの工夫した方がよい点を伝え合いました。



授業支援

中学校の教師が小学校の授業に参加し、専門的な知識を生かした授業支援も行いました。今回は、音楽の授業と体育の水泳の授業を支援しました。中学校の教師は、小学生を相手に、いつも以上に真剣に授業していました。



スタートして約30分。3年生男子がゴールしました。その後15分ほどで全員がゴールしました。例年のない速いペースと一緒に泳いだ保護者の方もびっくりしていました。来年への期待が膨らみました。

